

このたびは充放電器 NHC-2420IIをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。  
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、この機器を使う人への危害、または物的損害を未然に防止するための注意です。

■注意事項は危害や損害の大きさと切迫の度合いを明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。

いずれも機器を安全にお使いいただくために重要な内容です。  
必ず、お守りください。

危険：人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。

警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の意味



△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。  
左図は感電注意を示しています。



●記号は、禁止行為であることを告げるものです。  
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図は分解禁止)を示しています。



●記号は、具体的な指示内容を告げるものです。  
図の中に具体的な指示内容(左図はプラグをコンセントから抜いてください)を示しています。

お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



## 警告



■修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造をしないでください。  
灯具には、高電圧がかかっており危険です。十分注意をしてください。



■水に濡れる場所や湿度の高い場所での使用、また手足が濡れた状態や素足での操作はしないでください。  
漏電による感電の恐れがあります。



■電源コードプラグは電源ソケットに確実に差し込んでください。  
プラグの接続が不確実な場合、スパークにより発火の恐れがあります。

■揮発性のガソリン、シンナー、可燃性ガスなどを使用している場所や、大量の粉塵が舞っている室内などでは絶対に使用しないでください。  
爆発、火災、火傷の恐れがあります。



## 注意



■落としたり衝撃が加わったときは、直ちに使用を中止し、弊社、またはご購入店で点検を受けてください。  
外観的な変形がなくても内部の電子部品などの損傷で、感電や漏電の恐れがあります。  
コードの被覆損傷のときも同様に点検を受けてください。

●誤った操作、または異常を無視して使用すると、使用する人々への危害、または物的損害を与えることが予測されます。

取扱い説明書の操作方法に従い、「警告」「注意」などを守って安全にお使いください。

●上記のような症状がなくても1年に1～2回は点検を受けられるようおすすめします。

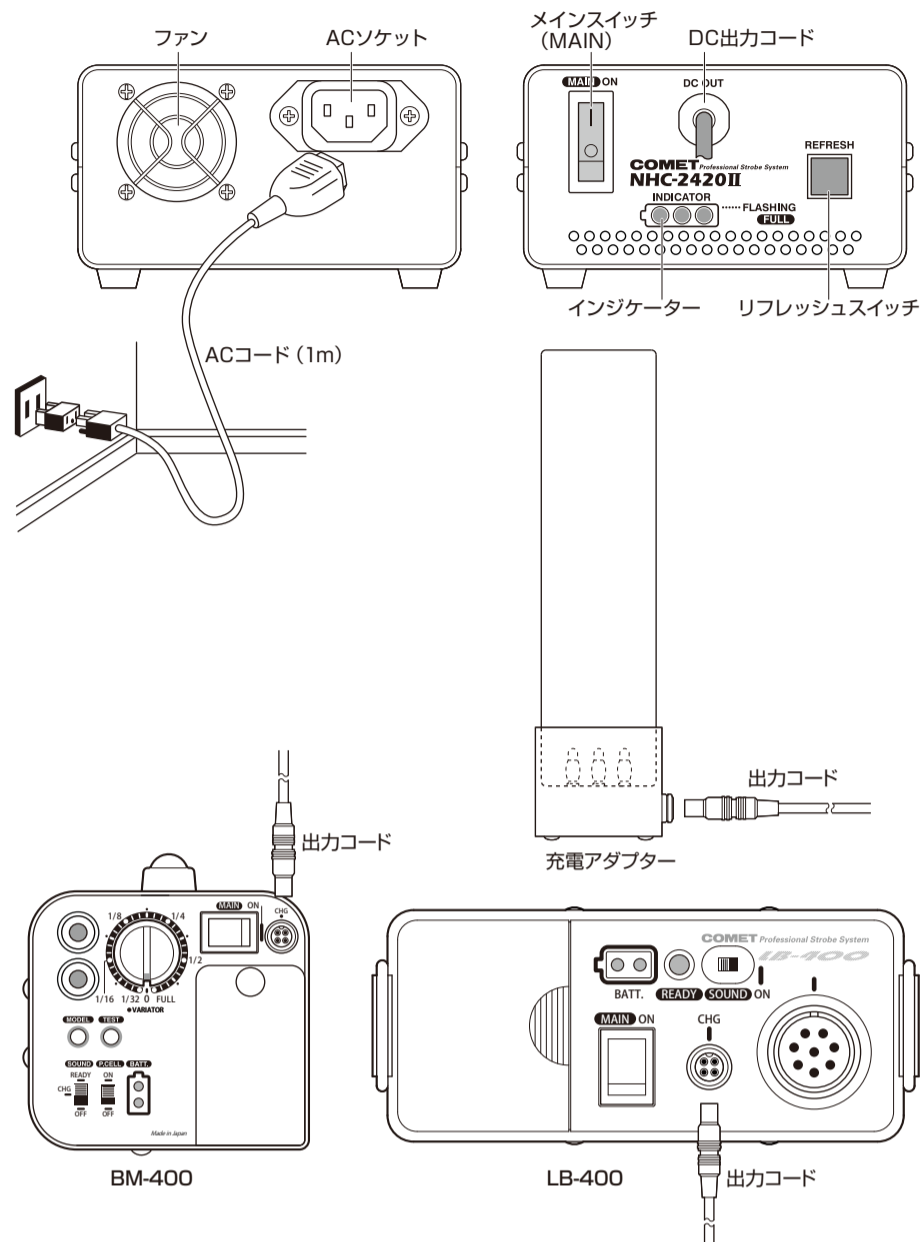


■ご注意ください  
万一、発煙・異臭がするなどの異常が見られる場合はただちにメインスイッチを「OFF」にして、ACプラグをコンセントから抜いてください。  
火災の原因となります。

## アフターサービスについて

- この製品には保証書がついています。保証書には販売店名、ご購入年月日が記載されていることを確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証期間はご購入日から1年間です。  
保証期間中でも有料になることがありますので保証書の保証規定をご確認ください。
- 保証期間終了後でもご要望により、有償で修理いたします。

## ■各部の名称と接続方法



## ■操作手順

- 充放電器のメインスイッチ (MAIN) と電源部のメインスイッチ (MAIN) が「OFF」になっていることを確認したうえで、出力コードを電源部の電池充電コネクタに接続します。
- 充放電器の AC ソケットに AC コードをしっかりと差し込みます。  
次に AC コンセントに接続します。
- 充放電器のメインスイッチ (MAIN) を「ON」にするとインジケータ 1 灯が点灯し、充電が始まります。
- 充放電器のインジケータが 3 灯点滅すると充電完了です。  
充電は約 1 時間で完了します。

●電池を本体から取り外して、別売の「充電アダプター LB 用」に接続して充電することもできます。

## ■リフレッシュ機能

発光回数がメモリー効果等で所定の回数まで発光しなくなったときに使用します。  
リフレッシュ時間は、full 充電の状態ですら約 2 時間かかります。

### <操作方法>

電池の充電方法と同じに一旦、充電を開始します。  
その状態でリフレッシュスイッチを押すと、リフレッシュ表示が点灯して、放電を開始します。  
電池の電圧が所定の電圧まで下がると放電を停止して、通常の充電を開始します。

### <解除方法>

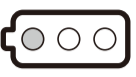
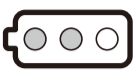
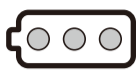
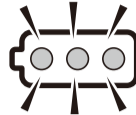
リフレッシュを途中で中止するときは、メインスイッチを「OFF」にしてください。  
メインスイッチを「ON」にすると、通常の充電が開始します。

## ご注意



- 満充電の電池をリフレッシュすると数時間かかりますので、極力、電池が空の状態で使用してください。
- 電池を充電するときは、電源部のメインスイッチを「OFF」にして行ってください。
- 充電しながらのストロボの使用は避けてください。機器類の故障の原因になります。

## ■ 充電表示について

1 充電開始	2 充電中	3 充電中	4 充電完了
			
電池を接続してメインスイッチを「ON」にすると、インジケータのランプが1灯点灯し、充電がはじまります。			充電が完了すると、3灯のランプが点滅し、同時に約4秒間ブザーが断続して鳴ります。
放電した電池は約1時間で充電が完了します。			

### ご注意ください



充電表示ランプが1灯点滅するときは、次のような場合です。

- ①電池を接続せずにAC電源が投入されている  
→直ちに電源を「OFF」にする
- ②電池を連続使用したあとで、内部温度が高い  
→温度が下がるのを待つ
- ③出力コード、または充電アダプター等が不良  
→要修理

## ■ 海外で使用するとき

充放電器は、AC100～120V/200～240Vの地域でご使用になれます。

### ご注意



- 海外で使用する場合、使用先の電源コンセントに合った変換プラグをご使用ください。

## ■ 充放電器出力プラグの脱着

充放電器の出力プラグを電源部から抜くときは、プラグのロックリングを持って、抜いてください。ロックが解除され、プラグが抜けます。

## ■ 電池の過放電劣化について

電池を過放電(電源を使用状態で長時間放置する等)すると、電池の劣化より電池不良判定機能がはたらき充放電器での電池充電ができないことがあります。

## ■ 電池の取扱について

### 1. 使用温度について

- 使用温度は、0℃～45℃の範囲内で使用してください。  
0℃以下や45℃以上では電池容量が少なくなり所定の発光回数が得られなかったり、性能劣化の原因となる場合がありますのでご注意ください。  
※ 電源部を低温環境でご使用になる場合は、事前にテストをして光量測定をしてください。  
低温時の場合、所定の性能を発揮しない恐れがありますのでご注意ください。

### 2. 寒冷地での使用について

- 電池が0℃前後まで冷えると、電池の充電状態に関係なく、ストロボの充電ができないことがあります。このような場合には電池を室温(20℃～25℃)になるように暖めてください。(カイロなど)
- 電池を暖めるときは、直火にあてたり湯湯をかけたりしないでください。感電や故障の原因になります。

### 3. 充電について

- 充電時の周囲温度は0℃～40℃の範囲内で行ってください。特に効率がよいのは、10℃～30℃です。
- 10℃以下、あるいは40℃以上では充電効率が低下し、充分充電されないばかりでなく性能劣化や液漏れの原因になることがあります。

### 4. 保存について

- 保存温度は-10℃～30℃の範囲で、乾燥した場所を選んでください。
- 長期にわたる保存は自己放電や電池内部の不活性化により、初回充電では十分に充電されないことがあります。その場合、充放電を繰り返すことにより特性が回復します。
- 保存期間が1～3ヶ月以内の場合、電池はFULLまたは放電状態どちらでもかまいません。
- 保存期間が3ヶ月を越える場合には、放電状態で保存することが理想です。
- 6ヶ月以上長期保存の場合は、自己放電による性能劣化や液漏れ防止のため、最低3ヶ月に1回は充放電を数回繰り返し行ってください。

### 5. 電池の発熱について

- 電池は連続発光などで所定の温度以上に発熱すると、電池内部の温度センサーが働いて、電池保護のため電池内部の回路が「OFF」になることがあります。充放電器の充電表示ランプが点滅するときは、いったん充電を止めて、電池の温度が下がるのを待ってください。

### 6. 長期間の放置について

- 充電した電池を長期間放置しておくとも自然放電します。この場合、使用する直前に再度充電を行ってください。

## ■ ご注意とお願い

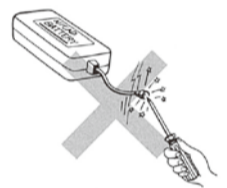
### ● 電池は絶対に分解しないでください

電解液が漏れると強アルカリ性ですので、皮膚や衣類をいためたりします。



### ● 電池をショートさせないでください

電池をショートさせると大電流が流れ、電池を損傷させたり、電池の発熱でやけどの恐れがあり、大変危険です。



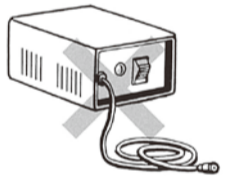
### ● 電池を火中に投入しないでください

電池が破裂することがあります。



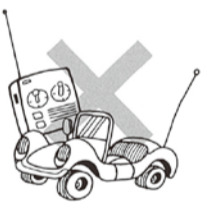
### ● 専用充電器以外は使えません

電池と充電器は専用のものをお使い下さい。



### ● 電池を他の用途に転用しないでください

仕様の違いにより電池を損傷させたり、機器が損傷することがあります。



### ● 高温になる場所に長時間放置しないでください

夏期の閉めきった自動車内や直射日光の当たる所など、高温になる場所に長時間放置しないでください。電池や使用部品の寿命が短くなる可能性があります。



## ■ 仕様

品名	充放電器(LB用)Ⅱ型
型式	NHC2420Ⅱ
定格電圧	AC100～120V AC200～240V ±10%(自動切換)50/60HZ
適用電池	ニッケル水素電池(NHB-2420)
充電時間	約60分：ニッケル水素電池(NHB-2420)
充電中表示	3灯のLEDランプ(充電が進行すると順次点灯)
充電完了表示	3灯のLEDランプ点滅とブザー断続音
充電異常警報	ブザー連続音(充電中の電池が不良の場合)
寸法	122(w)×71(h)×200(d) mm
重量	860g(ACコード1m 160g別)